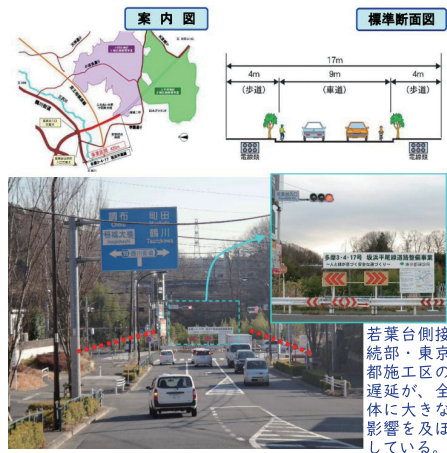


稲成起風



平尾在住で唯一の子育て世代政治家。政党に属さず、批判でなく「和を尊び、協働し、実践を重ねた」諸活動の報告です。

激変する平尾の声を力に、形に！ 世代循環の街へ、一步一步前進する。



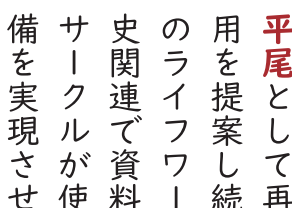
積雪時でも通行可能な平尾17号坂浜平尾線。組合施工区間は順調に進んだものの、最後の詰めである東京都施工区間(若葉台接続部分)について昨年9月と12月に二度も入札が不調に！積算提示額を上げられない分、知恵を絞った結果、先々月2月21日にはようやく入札がありました。しかし、工期は契約確定の日から160日以内(夏頃)。当初目指していた5月の開通は厳しい状況。そのため、同じく同時期オープン予定であった学園通り・新道路交差点の『稲城小田良シヨッピングセンター計画』への影響が懸念され、同周辺部分の先行暫定開放が検討されているところですが、ただ、同交

中学校の通学路。警視庁が設置する信号機は道路が正式開通するタイミング以前には点かないため、それまでの安全性確保をどうするか、一般質問で取り上げて参りました。同シヨッピングセンターに入るテナントは既知の通りスーパー三和を含め、ドラッグストア、飲食店(大手イタリア料理チェーン、ホルモン焼肉屋)、超大手アパレル店、美容院、診療所(耳鼻咽喉科、歯科等)、フィットネス、各種教室等多数。詳細は今月末に公表予定です。会派広報「起風会」でもお伝えしている通り、土地区画整理事業は破綻させない事が第一。批判や文句をつける、「ちゃんと言え」と言うのは簡単ですが、「こうしたらどうか」ときちんと対案を出し、一生懸命取り組む皆様と手を取り合い、何より地域の最大幸福に繋がる手法で、引き続き推進して参ります。



上平尾トンネル上がって左手の状況。ここを何とかして歩道にすべく活動中。

差点は稲城第二



上平尾(写真左)、小田良(同右)の両土地区画整理組合理事長と力合わせ。

友人们の思い出溢れる旧第八小学校跡地が、ふれんど平尾として再誕。その有効活用を提案し続け、特に私自身のライフワークでもある郷土史関連で資料室の拡充、地域サークルが使い易い施設の整備を実現させて参りました。



ふれんど平尾プールは、防火用水の機会もなく、ボウフラ発生も危惧され、ここを有効に活用すべく駐車場に用途変更！旧テニスコート駐車場の代替地に。

8年で変わった？ 平尾概略図

上平尾・小田良土地区画整理事業の推進
消防出張所の新設、各種商業施設の増加

ふれんど平尾・郷土資料室拡充
プール跡→駐車場の新設

将来の団地建替えを見据えた
最大限の公的支援体制づくり

平尾台西地区 地区計画(宅地分譲)改正等

街路樹問題の抜本的な改善(植栽計画の見直し)
交通渋滞の解消、自治会館前信号機設置再要望等

ワゴンバス・乗り合いタクシー
実証実験の実現(交通不便解消)



平尾分譲住宅の建て替え関連では、昨年に『平尾センター地区まちづくり協議会』が開催され、多くの意見交換がなされました。どうかは権利者の皆様の意向次第ですが、「いざい」という時に後手に回らぬよう、賛否あったものの、初めて議会一般質問で取り上げました。その後、将来を見越した用途地域

変更を推進。長年足枷となっていた一団地制からの脱却に成功し、「団地再生」を主眼とした都市建設部課の創設に成功(今春さらに組織変更された)。今後の決議が注目されますが、私は併せてJKKがどうしていくか、既存の商業区(平尾団地商店街や中央通り商店等)との共存共栄、近隣公園等の市所有地改善活用を推進しています。

平尾中央通りについては、渋滞緩和に向けた交通網の広域的整備を推進。上平尾から尻手黒川線に迂回する道路開通は出来たので、川崎側の整備進捗を稲城市・川崎市間で協議・要望する体制を構築しています。また、課題の各信号機の改善・新設については、警視庁↓公安まで上がりますが、無念の「現状不可」。再上程するように現在再始動しております！

また、長らく愛される平尾のケヤキ街路樹については老化や病気、視界を遮り人身事故に繋がる危険性が高い場所については剪定や伐採等、順次新たな植え替えに向けて動いております。



美望会入り口から、奥側を見上げる。延々と上り坂が続く。

裏面へ続く

として、バスが直行できるよう展開場所等を模索しましたが、やはり許可や展開場所の問題で別方法を検討。

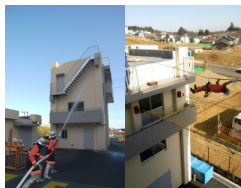
昨年8月、9月で該当地域にお住まいの884名の方々にアンケートを実施し、回収率34%、301人ものお声を頂戴した旨を、所管の建設環境委員長として取扱いました。



市内タクシー業者による乗り合い、地域福祉施設協力によるワゴン車巡回。さあ実験開始です。



地域施設・企業のご協力を得ることができ、本年前半に福祉施設ワゴン車、後半に乗り合いタクシーによる実証実験を行う内容の予算要望が実現！



有為な結果に繋がるよう、利用者の皆様のご協力をお願い申し上げます。

上平尾消防出張所は、土地画整理組合と市行政の両者を確りと結びつけて、完成まで漕ぎ着けることができました。

平尾地区においては、到着時間が救急車9分14秒↓3分18秒（約3分の1に）、消防車9分3秒↓2分14秒（約4分の1）と劇的に短縮されました。

1月28日、平尾2丁目において大きな住宅火災が発生し、午前1時44分に火災報↓同一時50分には出張所第一隊が到着、その直後には私達第六分団も現着して火災鎮火に当たりました。



平尾台西地区（宅地分譲住宅）の地区計画を改定。昔の建築協定をそのままスライドしたため、各種補助が受けられなかった点を改正、生垣助成金

が受けられるように改善された。そのみにも補助が出るように改善された。



稲城第二中学校は、前述の通り通学路の安全性を図ることが必須。日大商学部の協力を得て一部歩道の延伸を決定づけたものの、まだ一部区間について協議必須。また、周辺で進む新しい街並みに合わせて、大規模修繕から年数が経過した校舎外装を更新すべきと提案中。

他、市立の全中学校に対し、学力向上や自由な部活動展開に向けた外部指導員活用を具申し、その運用の端緒を付けた。

平尾小学校では、上平尾地区をはじめとした新規住宅等の増加、昭和45年頃に入居された新平尾・第一世代の子供たちが戻って来て新しい家庭を築いて孫が生まれる等、想定を上回る児童数増加。ふれあいセンター、PTA、放課後子ども教室等含めて減少した教室配分の負荷が少なく利用しやすい方法を模索中。



平尾近隣公園では、バイク侵入による放火や騒音等の事件発生対策として侵入防止柵を設置し効果を発揮。ただ、周辺住民間取りが少なく安全性に問題があったことから改善を要望。

また、他の平尾地域における公園の遊具等についても点検・整備を提言し、使えなくなった遊具を復活させる方向で動く。



他、ボランティアのご協力と設備追加による平尾古民家の開放日増加、各所の道路・上下水道改善等々...

狭い紙面、お伝えしきれないほど多くの事案があります。続きはWEBで！

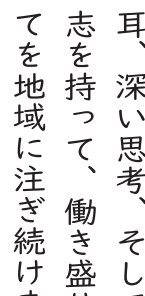
「何故、鈴木ばかりが多くの懸案を進めているのか」というご質問をいただきます。私は「感謝と和の心」を大切にしています。

行政監視という責務は当然果たしますが、誰かを批判する、陳情を利用して対立構造を作り出す、そんな足の引っ張り合いや人気取りはまっぴら御免。（問題議員への叱責は別）

右肩上がりの時代ではないので、地域のため、未来のためやらなければならない事を緻密に取捨選択する必要があります。

先陣で実践し、市民や行政の信頼を勝ち取り、敵味方なく二元代表制の相手である市長含む全方位を巻き込んだ課題解決を目指し、皆様の声がかとなり、形となったに過ぎません。

未来を見る目、広く聞く耳、深い思考、そして高い志を持って、働き盛りの全てを地域に注ぎ続けます！



鈴木誠事務所、開設致しました。平尾の声を集約、意見交換する場として、短期間ではございますが「鈴木誠事務所」を現在開所しています。是非ともお気軽にお立ち寄り下さいませ。

鈴木誠事務所、開設致しました。平尾の声を集約、意見交換する場として、短期間ではございますが「鈴木誠事務所」を現在開所しています。是非ともお気軽にお立ち寄り下さいませ。



鈴木誠事務所、開設致しました。平尾の声を集約、意見交換する場として、短期間ではございますが「鈴木誠事務所」を現在開所しています。是非ともお気軽にお立ち寄り下さいませ。



所在地：稲城市平尾3-3-6 (P有) 開所時間：午前10時～午後5時 (平尾自治会館・むさし坊すぐ目の前)



新時代『令和』に向けて、平尾はさらに花開く！

平尾在住で唯一の子育て世代政治家。住民の声を力に、想いを形に！

仕事には『定量と定性』が必須と考えます。公務（議会・委員会・視察・研修等）、議員活動（市民相談、会派視察、各種式典等）、地域活動（自治会、消防団、青年会議所、神社奉賛会、他）、平成23年5月～平成31年3月末まで95ヶ月2892日中2647日を活動。公式HPブログにて毎月必ず1～4回程度、詳細な活動報告を発信。SNS、メール、本活動報告紙分を除いた『活動日誌』、『陳情・議案の賛否理由』等だけで総量560000文字超（400字詰原稿用紙1400枚、小説4～5冊分）8年間、欠かさずお届けして参りました！

平尾はなぶさ幼稚園～法政大経済学部卒(株)リクルート(現RCO)正社員2011年、稲城市初当選、現在2期目・現職最年少委員長。昭和57年5月生まれ、36歳。妻・子(3人)、親世帯、愛犬1匹との大家族暮らし実践中。

- 【主な経歴、資格等】 ※平成31年3月現在
・稲城市市議会議員(2期目・現職最年少)
・稲城市建設環境委員会 委員長
・稲城市国民健康保険運営協議会 会長
・稲城市消防団第六分団(中隊)副分団長(5期目)
・稲城市青年会議所 第41代理事長
・わんぱく相撲稲城場所 行司(審判員)
・かえっこパザール in 稲城市民祭 オフショア
・稲城市バドミントン連盟 男子代表選手
・稲城まちかど楽友協会 理事
・稲城楽しく第九を歌う合唱団 副実行委員長
・共生型こども食堂クッチイナいなぎ 理事
・自転車のまち・稲城 共同代表
・東京都三市収益事業組合協議会 議員
・東京都南多摩地区国保連協会長 会長
・多摩川衛生組合協議会 議員
・多摩市町村国保連協協議会連絡会 会長
・平尾地区自治会協議会 役員(9期目)
・平尾宅地分譲住宅自治会 事務局長(9期目)
・平尾杉山神社奉賛会 理事(3期目)
・林英臣政経塾 塾士(関東九期・広報官)
・草莽全国地方議員の会 副会長 兼 事務局
・日本青年会議所 領土・領海委員会 委員
・日本防災士機構認定 防災士
・日本赤十字 救急法救急員
・関東総合通信局 陸上特殊無線技士、他



口先だけでなく、肩書だけでなく、実践部隊の一人として共に汗を流す。温かく育てていただいた平尾の皆様への恩返しとして、自治会、神社、消防団の各持ち場で従前から活動させていただき、過分なるご信頼を頂戴した結果、現在の立場を拝命しました。その後も「副業せず、自分のためでもなく、ただひたすら街のために生きる」というお約束を愚直に貫きました。2期8年をかけ、ようやく多くの目標達成が見え、また少しばかりですが実力が伴ってきた自負もございませぬ！ 行動と結果。期待は裏切りませぬ！



平尾 鈴木 検索 www.inagi.info